

GNC-060 CAMAC 2GHz TDC

カムック 2ギガ テイデイシイ

概説

この CAMAC モジュールは、物理学実験、素粒子実験用に使用される ワイヤーチャンパー等からの時間情報を測定する為に開発された計測器です。

8チャンネル共通スタートの TDC (Time to Digital Converter) モジュールです。高速集積回路使用により 最大2ギガヘルツのクロックにてスタート、ストップ間の時間計測が可能です。なお基準クロック供給モジュール(別売り GNC - 070) もありますので 合わせてご利用ください。



特徴

カムック 1 幅モジュール

8 チャンネル

共通スタート

外部クロック入力 (最大 2 GHz)

最大計測時間 32.768 μ 秒 (2 GHz クロック時)

LAM ENABLE SW 有り

入力/出力信号

入力信号 フロントパネルコネクタより
 : COMMON START
 : COMMON STOP (測定停止)
 : FAST CLEAR
 : 個別 CH 入力
 NIM信号ファースト リセット 信号 (最小信号幅 5nsec)
 入力インピーダンス 50
 使用コネクタ : 85QLA-01-0-2(SHUNER)

CLOCK 信号 フロントパネルコネクタより
 波形 100ミリボルト (P-P) 以上必要
 入力インピーダンス 50 ACカップル
 動作周波数 200MHz ~ 2GHz
 使用コネクタ : 85SMA-50-0-101(SHUNER)

出力データフォーマット R1~R16 (R1:LSB R16:MSB)
ファンクション : N·F(0)·A(0~7) DATA READ
 : N·F(1) OVERFLOW BIT READ
 : N·F(8) TEST LAM
 : N·F(9) CLEAR
 : N·F(10) LAM CLEAR

コマンド : C及びZ MODULE CLEAR

LAM ENABLEは内部ジャンパーSWにより 動作します。

仕様

チャンネル数 : 8チャンネル
フルスケール : 32.768 μ秒 (外部クロック 2GHz時)
時間分解能 : 外部クロック 2GHz時 500psec

直線性 : ±1LSB

使用電源

 : +6V 980 mA
 : -6V 4 A

総合使用電力 : 30 W

形状 : カマック規格1W アルミケース
